

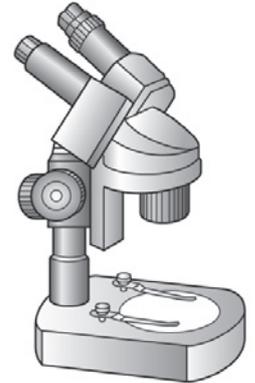
生物の観察と分類 (4)

【1】次の文章は、そうがんにじったいけん びきょう双眼実体顕微鏡の使い方を、順を追って説明したものである。

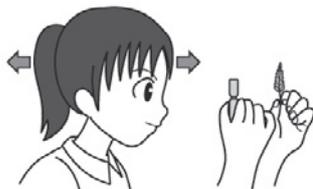
() に当てはまる言葉を書か、正しい言葉を○でかこみなさい。

- ① 両目の間隔かんかくに合わせて (きょうとう 鏡筒) を調節し、左右の視野が (同じように ・ **重なって1つに** ・ 立体的に) 見えるようにする。
- ② (びどう 微動ねじ ・ **粗動ねじ**) をゆるめ、(きょうとう 鏡筒) を上下させて、両目でおよそのピントを合わせる。
- ③ 次に、(**右目** ・ 左目) だけでのぞきながら、(**微動ねじ** ・ 粗動ねじ) でピントを合わせる。
- ④ その後に、(右目 ・ **左目**) だけでのぞきながら、(しやくど 視度調節リング) を左右に回して、ピントを合わせる。

■ 双眼実体顕微鏡



【2】下の図ア～エは、動かせるものをルーペで観察する様子を表している。以下の問題に答えなさい。



ア) ルーペを観察するものに近づけて顔を前後に動かし、よく見える位置を探す。



イ) ルーペを観察するものに近づけてルーペを前後に動かし、よく見える位置を探す。



ウ) ルーペを観察するものに近づけて観察するものを前後に動かし、よく見える位置を探す。



エ) ルーペを目に近づけて固定し、観察するものを前後に動かし、よく見える位置を探す。

(1) ア～エのうち、ルーペの使い方が正しいのはどれか記号で答えなさい。 答え (**エ**)

(2) ルーペの倍率として正しいものを次のオ～キから選び記号で答えなさい。

オ) 5～10倍程度 カ) 50～100倍程度 キ) 200～400倍程度 答え (**オ**)

(3) 次の文章の () に当てはまる言葉を書き、動かさないものを観察するときのルーペの使い方を説明しなさい。

ルーペを (**目**) に近づけたまま、(**顔**) を前後に動かし、よく見える位置を探す。